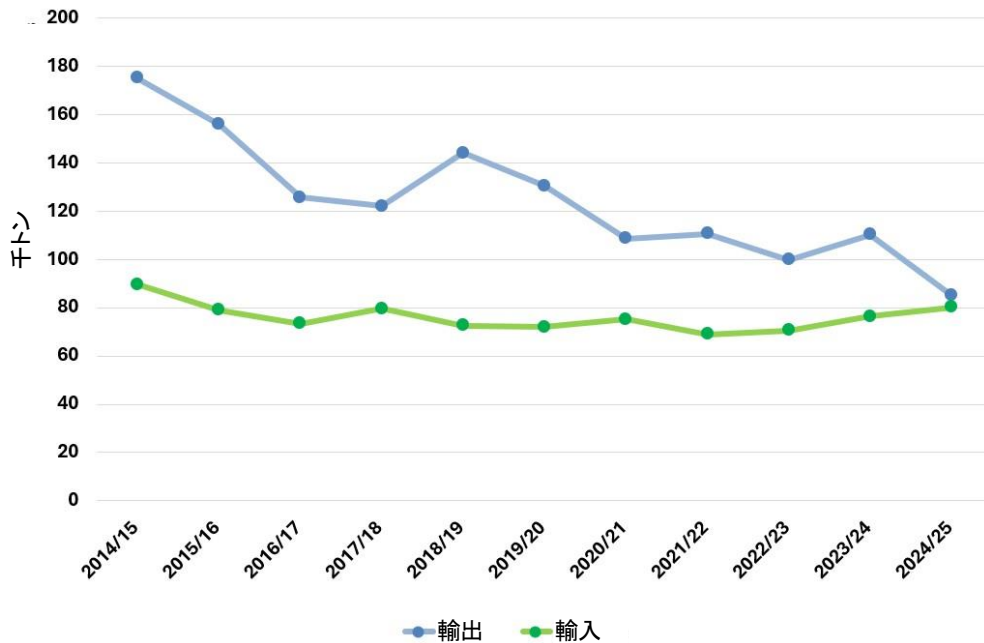


## 世界の落葉果実事情と市場動向(リンゴ、ブドウ、ナシ)

米国農務省海外農業局 2024年12月12日

米国の生鮮ナシ輸出は収穫量の低下により減少



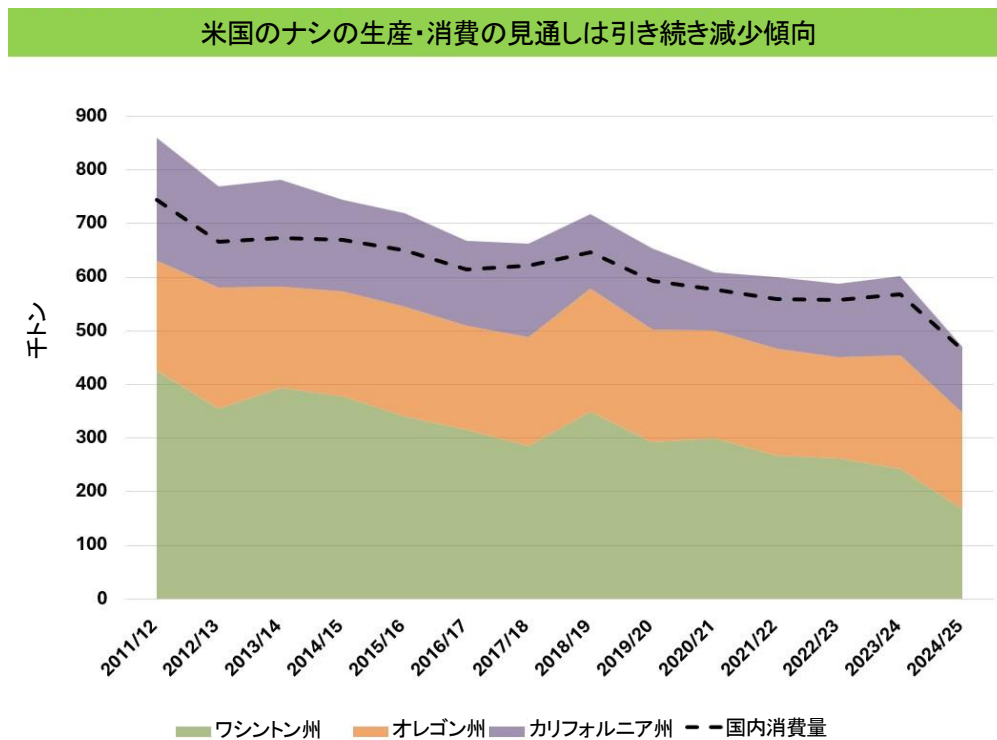
米国の生鮮ナシの2024/25販売年度(2024年7月～2025年6月)の生産量は20%以上減少すると予測され、輸出量は1980年代以来の最低水準に落ち込むと予測される。米国のナシの生産量は、3つの生産州すべてで前年より減少したため、1967/68年度以来の最低である47万トンと予測される。米国は、過去10年間の大部分で世界第3位のナシ生産国にランクされた後、前年には第4位であったが、2024/25年には第6位に転落すると予想される。この歴史的に低い収穫量に制約され、米国の生鮮ナシの輸出量は8万5千トンと予測され、これは10年前の輸出量の半分に満たず、生鮮ナシの輸入量とほぼ同じ水準である。

通常ナシの生産量が最も多いワシントン州の生産量は30%以上減少し、オレゴン州よりも少なくなると予想される。1月の低温によりナシの果樹が損傷し、さらに春の開花期まで寒さが続いたため、収穫量はさらに制約された。この悪天候は、10年にわたるワシントン州の栽培面積の減少傾向を悪化させた。オレゴン州の生産量は15%減少し、カリフォルニア州は17%減少すると予測されるが、これらも天候被害によるものである。

輸出可能な供給量の不足により、米国の生鮮ナシの輸出量は2万5千トン減の8万5千トンと予測され、これは1988/89年度以来の最低水準となる。販売年度の最初の3カ月間の輸出量は、2023/24年度の同時期と比較して40%以上減少した。ナシは繊細で長距離輸送が難しいため、通常米国のナシの輸出量の90%はカナダとメキシコに出荷される。米国は、これらの市場への最大の輸出国であり、メキシコでは約90%、カナダでは約50%の市場シェアを占めている。米国は2024/25年度に市場シェアを一部失う可能性があるが、他の供給国がその不足分を埋めることができるかどうかは不明である。

国内供給量が急激に減少しているにもかかわらず、他の国が輸出を大幅に増やすと予測されていないため、米国の輸入量は微増の8万トンと予測される。米国の高い価格は、通常は他の市場(欧州連合(EU)、ロシア等)に向けられる南半球からの供給を引き寄せる可能性があるが、過去10年間の米国の輸入量は、同様の供給ショックにもかかわらず、かなり安定している。中国は輸出可能な供給量を増やすと予測されるが、供給量の大部分がアジア品種のナシであり、ボスク、グリーンアンジュー等の米国で生産量が最も減少したナシ品種に容易に取って代わることができないため、米国への出荷量が大幅に増加する可能性は低い。昨年は、国内供給量の約30%が加工に割り当てられた。生鮮市場の価格が高く、ナシ缶詰の在庫が多いため、今年は生鮮市場で販売されるナシが増え、加工用の輸入は増えないものと見られる。輸入の伸びが限られ

る中、国産ナシの消費量は少なくとも過去40年間で最低水準になると予想され、加工仕向量を含むナシ消費量の長期的な減少傾向を加速させている。



### <リンゴ>

世界の2024/25年度のリンゴ生産量は、EU、米国、トルコ、ロシアでの減少が中国の増加を上回ったため、約35万トン減の8,400万トンと予測される。輸出量は、米国とイランからの輸出量の減少が中国の輸出量の増加を上回ったため、10万トン弱の減少となる610万トンと予測される。

中国の生産量は、平年並みの生育条件により150万トン増の4,800万トンと予測される。引き続き多収性品種が古い品種に取って代わり、栽培面積の減少を埋め合わせている。輸出量は、輸出可能な供給量の多さと低い国内価格に牽引され、インドネシア、フィリピン、タイへの出荷が増加し、約10万増の100万トンと予測される。輸入量は、ニュージーランドの生産の回復により、2万トン近く増加となる10万5千トンと予測される。

EUの生産量は、最大の生産国であるポーランドの受粉不良と春の降霜被害により、110万トン減の1,100万トンと予測される。輸出量は、エジプトへの出荷量が昨年の6年ぶりの低水準から回復したため、生産量が減少したにもかかわらず95万トンの横ばいと予測される。輸入量は、生産量の減少を補うため、40%近く増加となる35万トンと予測される。

米国の生産量は、昨年の豊作から15万トン近く減少するものの、過去10年平均を上回る490万トンと予測される。米国農務省(USDA)農業統計局(NASS)は業界を調査し、2024年8月の作物生産レポートで米国のリンゴの生産量予測を発表した。生産量の減少により、輸出量は10%近く減となる82万トンと予測される。輸入量は、40年間で2番目に低い水準である9万トンに微増すると予測され、これは冷蔵貯蔵されているリンゴの量が依然として通常よりも多いためである。

トルコの生産量は、冬の低温時間の不足、乾燥した天候及び灌漑用水の不足により、60万トン減の420万トンと予測される。これは、2022/23年度に記録的な水準に達した後、生産量が減少する2年目である。輸出量は、輸出志向の生産者が悪天候の影響をあまり受けなかったことから、微増の33万トンと予測される。

インドの生産量は、冬が短く、降雨に敏感な開花期と着果期の降雨量が少なかったことから収穫量が増大し、10万トン以上の増加となる260万トンと予測される。輸入量は、米国からの好調なスタートを含め、入荷量が引き続き昨年の記録を上回っているため、10%増の60万トンと予測される。国内消費量は、生産量の増加と大量の輸入に牽引されて300万トンと予測され、3年連続で記録的な水準となる。

南アフリカの生産量は、生産者が栽培面積を拡大する代わりに、信頼性の低い電力網を補うための代替エネルギー源と防電ネットへの投資を続けているため、ほぼ横ばいの130万トンと予測される。輸出量は、従来からのアフリカ市場及びヨーロッパ市場に加えて、インドへの出荷の増加により、3万トン増の71万トンと予測される。

チリの生産量は、冬の降雨量と低温積算時間が十分であったことから収量の増加が栽培面積の減少を埋め合わせ、ほぼ横ばいの92万トンと予測される。生産量に呼応し、輸出量は微増の53万5千トンと予測される。昨年、ブラジルは初めてチリ産リンゴの最大の輸出市場としてコロンビアを上回った。

ニュージーランドの生産量は、果樹園が2023年2月のサイクロン・ガブリエルの被害から完全に回復し、季節的な労働力の増加が収穫を助けると予想されることから、3万5千トン増で5年ぶりの高水準となる56万3千トンと予測される。輸出は12%増の38万トンと予測される。

### <生食用ブドウ>

世界の2024/25年度の生食用ブドウの生産量は、中国、インド、米国での増収がEUの減収を上回ったため、約100万トン増の2,890万トンと予測される。輸出量は、ペルーと中国からの出荷の増加により、約40万トン増の390万トンと予測される。

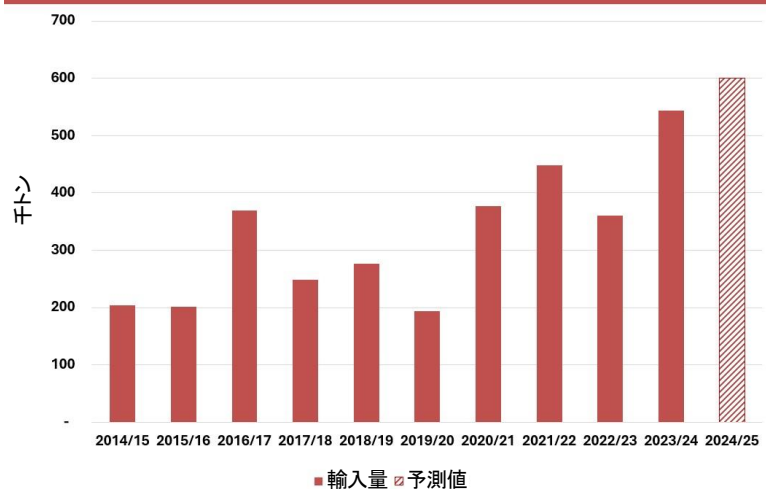
中国の生産量は、新品種の導入と良好な天候条件が収量の増加につながり、70万トン増の1,420万トンと予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の増加に品質の向上と価格の低下が加わり、10万トン増の60万トンと予測される。輸入量は、南半球からの供給量の増加により微増の12万5千トンと予測される。

インドの生産量は、モンスーンによる適切な土壌水分と農業技術の向上により、10万トン以上の増加となる310万トンと予測される。輸出量は、インドルピーの下落により、近隣諸国やEUへの出荷量の増加が促進されるため、2万トン以上の増加となる33万5千トンと予測される。

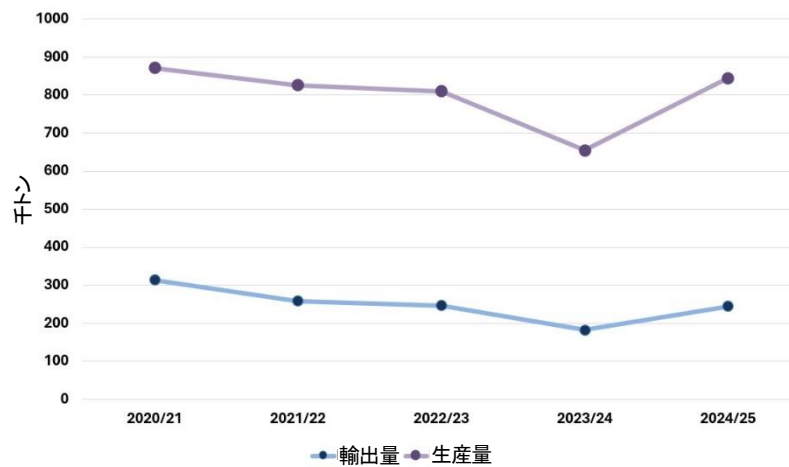
トルコの生産量は10万トン近くの増加となる200万トンと予測されるが、引き続きべと病が生産に悪影響を及ぼしているため、5年間の平均を下回っている。輸出量は、生産の部分的な回復により、微増の15万トンと予測される。

EUの生産量は20万トン以上の減少となる110万トンと予測され、これは少なくとも過去20年間で最低の水準である。イタリアでは、気温の変動と大雨によって作物が被害を受け、ギリシャでは夏の収穫期に干ばつが発生した。輸入量は63万トンに増加すると予測されるが、域内消費量は10%減の160万トンと予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の不足によりわずかに減少し、2015/16年度以来の最低水準となる11万5千トンと予測される。

インドのリンゴ輸入量は2年連続で記録更新の予測



## 米国の生食用ブドウの生産と輸出は昨年の悪天候から回復



米国の生産量は、カリフォルニア州が昨年のハリケーン・ヒラリーによる被害から完全に回復するのに伴い、約20万トン増の84万5千トンと予測される。NASSは業界を調査し、2024年8月の作物生産レポートで米国の生食用ブドウの生産量予測を発表した。供給量の増加により、輸出量は35%増の24万5千トンと予測される。輸入量は、国内生産量の増加により3万トン以上の減少となる76万トンと予測されるが、米国は依然として生食用ブドウの最大の輸入国になると予想される。米国農務省は2024年7月に、チリの3つの地域が、臭化メチル燻蒸に替えてシステムアプローチにより生食用ブドウを米国に輸出することを承認した。これによって、より高品質なブドウが米国市場に輸出できるようになると見られる。

ペルーの生産量は、エルニーニョ現象により昨年の業界の成長が抑制された後、ペルー北部での生産が回復したことから、1万5千トン増の79万トンと予測される。供給量の増加により、輸出量は20%近くの増加となる62万トンと予測され、これは2022/23年度に見られた記録的な水準にほぼ匹敵する。

チリの生産量は、好天による収量の増加が栽培面積の減少による減収を上回り、4万5千トン増の72万8千トンと予測される。輸出量も同じだけ増加し、57万トンに達すると見込まれる。

南アフリカの生産量は、栽培面積の減少とより効率的な品種の成木化が釣り合うため、ほぼ横ばいの36万5千トンと予測される。生産量と同様、生産者らが引き続きケープタウン港での物流問題に直面しているため、輸出量は33万5千トンの横ばいと予測される。

オーストラリアの生産量は3万5千トン増の23万トンと予測されており、これは記録上2番目に多く、旺盛な発芽と良好な天候条件によるものである。輸出量は輸出可能な供給量の増加により26%増の13万5千トンと予測されるが、中国からの需要の減少により、2019/20年度に達成したピークを大きく下回る水準に留まる。

### <ナシ>

世界の2024/25年度のナシの生産量は、中国での増収が米国の天候関連の減収を上回ったため、約40万トン増の2,590万トンと予測される。輸出量は、中国とトルコからの出荷の増加により、6万トン以上の増加となる190万トンと予測される。

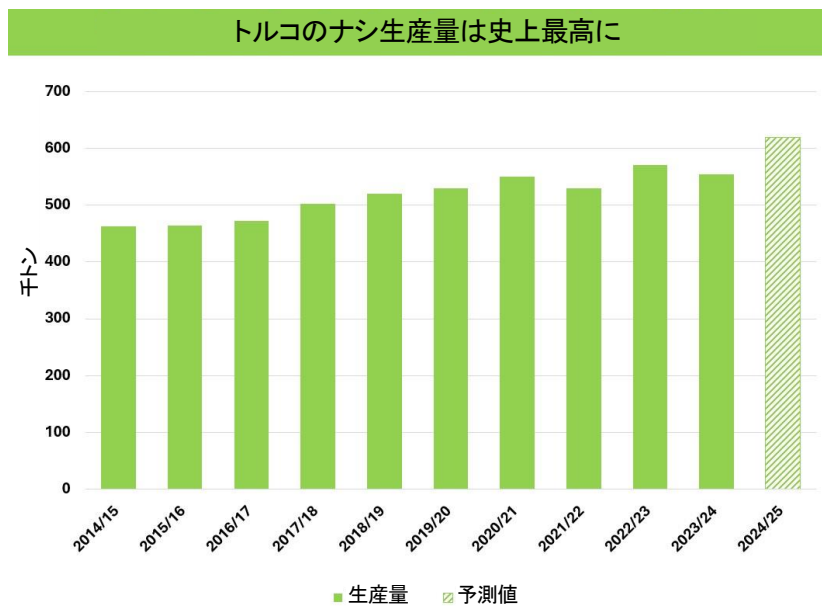
中国の生産量は、最大の産地である河北省の豊作が他の省の高温による減収を上回るため、35万トン増の2,020万トンと予測される。これは、収支の赤字、生産者の高齢化、果樹園から穀物生産への転換を目指す政府の政策による栽培面積の減少にもかかわらず、6年連続での生産量の増加となる。輸出量は、史上最高の国内生産量により、約10%増の66万トンと予測される。輸入量は微増の1万5千トンと予測される。

EUの生産量は、イタリアの回復による増収が、ベルギー、オランダ、スペインの天候や病気に関連する減収を上回るため、約6万トン増の190万トンと予測されるものの、これは過去5年間の平均を下回っている。輸出量は、輸出市場の重要品目であるオランダとベルギーのコンフェレンスナシの減少により、微減の29万トンと予測される。輸入量は、特にイタリアでの生産の回復により輸入ナシの需要が減少するため、12%減の16万トンと予測される。

アルゼンチンの生産量は、生産者が栽培面積を拡大できず、生産コストの上昇により業界の統合が続いているため、65万5千トンでほぼ横ばいと予測される。輸出量は微減の33万トンと予測されるが、これは5年平均を上回っている。

トルコの実績は、良好な天候条件が記録的な生産につながり、6万5千トン増の62万トンと予測される。輸出量は、国内生産の回復により2万トン増の8万トンと見込まれる。しかし、業界は依然として国内市場に焦点を当てており、輸出されるのは生産量の13%に過ぎない。

南アフリカの実績は、寒い冬と十分な灌漑用水が収量を改善する可能性が高いため、微増の54万トンと予測される。輸出可能な供給量の増加により、輸出量は1万トン増の28万トンと予測される。



米国の生産量は、3つの生産州すべてで劣悪な生育条件により60年近くで最小の収穫量となり、10万トン以上の減少となる47万トンと予測される。NASSは業界を調査し、2024年8月の作物生産レポートで米国のナシの生産量予測を発表した。歴史的に見ても少ない生産量であるため、国内消費量は46万5千トン、輸出量は8万5千トンに減少すると予測される。輸入は微増の8万トンと予測される。

チリの実績は、良好な天候条件による収量の改善が栽培面積の減少を埋合せ、10年にわたる生産量の減少傾向を止める微増の20万7千トンと予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の緩やかな増加により、5%増の11万トンと予測される。

<利用上の留意事項>

欧州連合の定義： 関税同盟の27カ国(国名省略)

HSコード： 貿易データは次のHSコードによる。

生食用ブドウ 080610、リンゴ 080810、ナシ 080830

販売年度：

- **リンゴ** 米国とメキシコの販売年度は8月から翌年7月。その他のすべての北半球の国は7月から翌年6月。南半球の国は分割表示の2年目として示される暦年。
- **ブドウ** 米国とメキシコの販売年度は5月から翌年4月。その他のすべての北半球の国は6月から翌年5月。南半球のアルゼンチン、オーストラリア、チリ、ペルー、南アフリカは、10月から翌年9月。ブラジルは、分割表示の2年目として示される暦年。一部の国は干しブドウ用と生食用を含むことがある。
- **ナシ** 北半球の国の販売年度は7月から翌年6月。南半球の国は、分割表示の2年目として示される暦年。

リンゴ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 12月推計
<b>生産量</b>						
中国	42,425	44,066	45,973	44,500	46,500	48,000
欧州連合	11,480	11,935	12,266	12,728	12,090	11,009
米国	4,852	4,511	4,438	4,394	5,030	4,888
トルコ	3,620	4,300	4,493	4,968	4,750	4,150
インド	2,370	2,300	2,300	2,400	2,410	2,550
イラン	2,241	2,768	1,990	1,990	1,990	1,990
ロシア	1,779	1,540	1,641	1,742	1,844	1,600
南アフリカ	991	1,164	1,250	1,200	1,300	1,320
ウクライナ	1,115	1,279	1,129	1,129	1,129	1,129
ブラジル	983	1,297	1,047	1,047	1,047	1,047
その他	6,811	6,540	6,107	6,210	6,231	6,294
合計	78,666	81,700	82,634	82,307	84,321	83,976
<b>国内消費量</b>						
中国	41,487	43,033	45,051	43,821	45,677	47,105
欧州連合	10,659	11,175	11,448	11,931	11,396	10,409
米国	4,098	3,844	3,822	3,883	4,210	4,158
トルコ	3,412	4,013	4,096	4,572	4,432	3,821
インド	2,250	2,400	2,577	2,550	2,796	2,979
ロシア	2,455	2,259	2,216	2,094	2,150	1,910
イラン	1,423	1,812	1,083	1,444	1,081	1,305
ブラジル	1,028	1,250	1,142	1,165	1,277	1,187
メキシコ	1,017	973	899	1,042	1,161	1,117
ウクライナ	1,114	1,273	1,081	1,098	1,085	1,086
その他	9,189	9,097	8,994	8,497	8,609	8,495
合計	78,133	81,131	82,410	82,096	83,874	83,570
<b>輸入量</b>						
インド	194	377	448	360	544	600
イラク	405	406	455	341	452	370
欧州連合	378	325	331	238	256	350
ロシア	763	796	587	362	316	320
英国	320	330	328	278	328	310
ベトナム	233	278	299	302	315	305
メキシコ	257	260	266	232	345	300
サウジアラビア	195	174	179	199	214	220
アラブ首長国連邦	171	175	211	190	219	205
タイ	172	194	190	176	164	180
その他	3,338	3,061	3,206	2,718	2,759	2,713
合計	6,425	6,375	6,502	5,397	5,913	5,873
<b>輸出量</b>						
中国	1,042	1,102	997	774	911	1,000
欧州連合	1,199	1,084	1,149	1,035	950	950
米国	861	775	721	611	898	820
南アフリカ	509	589	625	607	680	710
イラン	818	956	907	546	908	685
チリ	660	644	603	469	530	535
ニュージーランド	400	356	341	309	340	380
トルコ	209	288	398	396	319	330
セルビア	206	185	165	110	157	160
モルドバ	217	150	253	123	127	130
その他	476	506	428	470	403	433
合計	6,596	6,634	6,587	5,450	6,224	6,133

注：米国とメキシコの販売年度は8月から翌年7月。その他のすべての北半球の国は7月から翌年6月。南半球の国は分割表示の2年目として示される暦年。

ブドウ(生食用、生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 12月推計
<b>生産量</b>						
中国	10,800	11,450	11,980	12,750	13,500	14,200
インド	2,280	2,300	2,900	2,850	2,950	3,068
トルコ	2,050	2,220	1,857	2,220	1,919	1,995
ウズベキスタン	1,607	1,695	1,761	1,761	1,761	1,761
エジプト	1,385	1,170	1,470	1,560	1,573	1,593
ブラジル	1,436	1,748	1,451	1,451	1,451	1,451
欧州連合	1,548	1,374	1,422	1,543	1,311	1,090
米国	905	871	826	811	655	845
ペルー	645	685	713	766	775	790
チリ	785	665	793	656	683	728
その他	1,302	1,293	1,294	1,305	1,327	1,347
合計	24,743	25,471	26,467	27,673	27,904	28,867
<b>国内生鮮消費量</b>						
中国	10,677	11,215	11,810	12,537	13,120	13,725
インド	1,803	1,830	2,285	2,254	2,326	2,413
トルコ	1,845	2,006	1,595	1,997	1,778	1,846
ウズベキスタン	1,487	1,566	1,537	1,523	1,642	1,611
欧州連合	1,872	1,766	1,854	1,945	1,784	1,605
エジプト	1,248	1,027	1,328	1,392	1,400	1,410
ブラジル	1,394	1,677	1,406	1,385	1,409	1,398
米国	1,252	1,227	1,281	1,310	1,265	1,360
ロシア	308	369	405	549	330	429
メキシコ	273	272	266	304	260	296
その他	2,159	2,212	2,202	2,083	2,150	2,235
合計	24,318	25,166	25,969	27,279	27,464	28,328
<b>輸入量</b>						
米国	672	670	713	746	793	760
欧州連合	501	572	604	574	599	630
ロシア	288	351	380	518	302	400
英国	275	269	271	258	267	265
カナダ	189	191	184	178	176	190
タイ	131	140	103	136	134	160
ベトナム	113	147	99	140	136	160
インドネシア	94	101	100	105	117	150
メキシコ	91	98	103	130	111	130
バングラデシュ	60	106	130	97	104	125
その他	1,006	931	905	795	682	722
合計	3,418	3,577	3,592	3,676	3,422	3,692
<b>輸出量</b>						
ペルー	400	468	540	622	529	620
中国	362	428	351	389	499	600
チリ	605	526	608	496	529	570
インド	185	267	275	283	313	335
南アフリカ	284	322	336	283	333	335
米国	325	314	258	247	182	245
メキシコ	224	207	196	209	238	220
エジプト	150	155	150	170	175	185
トルコ	205	215	264	227	142	150
ウズベキスタン	120	129	224	238	119	150
その他	680	639	540	581	475	482
合計	3,540	3,669	3,741	3,745	3,532	3,892

注: 米国とメキシコの販売年度は5月から翌年4月。その他のすべての北半球の国は6月から翌年5月。南半球のアルゼンチン、オーストラリア、チリ、ペルー、南アフリカは、10月から翌年9月。ブラジルは、分割表示の2年目として示される暦年。一部の国は干しブドウ用と生食用を含むことがある。

ナシ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25 12月推計
<b>生産量</b>						
中国	17,314	17,815	18,876	19,260	19,850	20,200
欧州連合	2,059	2,373	1,847	2,092	1,807	1,868
アルゼンチン	640	615	557	654	658	655
トルコ	530	550	530	571	555	620
南アフリカ	438	461	540	508	530	540
米国	653	610	601	587	602	470
インド	310	308	310	300	313	313
ロシア	290	247	240	235	230	230
日本	198	206	223	223	223	223
チリ	222	233	223	212	202	207
その他	586	483	563	575	508	526
合計	23,241	23,902	24,509	25,217	25,478	25,852
<b>国内消費量</b>						
中国	16,707	17,345	18,404	18,867	19,257	19,555
欧州連合	1,823	2,172	1,684	1,848	1,693	1,738
トルコ	479	477	436	482	495	540
米国	594	577	559	558	569	465
ロシア	436	446	422	455	425	430
インド	327	330	338	328	342	348
アルゼンチン	300	301	283	339	323	325
南アフリカ	212	214	253	267	260	260
日本	197	205	222	222	222	222
インドネシア	236	196	215	151	200	215
その他	1,754	1,527	1,628	1,649	1,610	1,662
合計	23,067	23,789	24,445	25,164	25,394	25,760
<b>輸入量</b>						
インドネシア	236	196	215	151	200	215
ロシア	194	241	183	220	195	200
ブラジル	138	121	133	159	165	160
欧州連合	172	175	186	140	182	160
ベトナム	133	97	101	96	131	140
英国	100	105	103	112	100	105
香港	76	81	77	80	90	85
ベラルーシ	119	112	78	108	75	80
メキシコ	84	73	72	80	82	80
米国	72	75	69	71	76	80
その他	509	473	503	481	477	521
合計	1,832	1,749	1,719	1,696	1,772	1,826
<b>輸出量</b>						
中国	619	480	482	410	605	660
アルゼンチン	340	315	275	315	335	330
欧州連合	407	377	349	384	297	290
南アフリカ	227	247	287	241	270	280
チリ	114	127	116	105	105	110
米国	130	109	110	100	110	85
トルコ	51	73	94	89	60	80
ベラルーシ	16	54	27	56	38	40
韓国	31	19	24	30	19	25
香港	7	6	4	9	6	7
その他	16	15	15	12	11	12
合計	1,959	1,821	1,784	1,749	1,856	1,919

注: 北半球の国の販売年度は7月から翌年6月。南半球の国は、分割表示の2年目として示される暦年。